

小河滋次郎 シホガヒシヂロウ 監獄學・社會事業學者、法學博士。文久二年十一月三日信濃國上田生れ、大正十四年四月一日歿（六三—九五）。舊姓金子。號莖堂。東京專門學校卒。明治十九年内務省警保局囑託、二十年任東京帝國大學法科大學監獄法講師、四十年監獄法起艸委員。翌年清國政府獄務顧問、歸國後國立憲法院創設に參劃。大正七年大阪府公方面委員（のちの民生委員）制度を創設した。

著書に『歐米之新彩』（他六名合著、明治四十五年）一月八日國府種徳編輯、報徳會「新民講壇」）、『本邦社會事業』（梓淵義房共著、大正十年）一月十三日冬夏社「現代社會問題研究」）、『思想問題講演集』（他三名合著、昭和二年）二月一日日本文化協會）等。

